

豊田版



あじさい
熊田敏江
逢水会

ニュース、情報は下記へ
社会部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

豊田支局 〒471-0024
豊田市元城町4-30-5
0565-31-3200 Fax31-3203
岡崎支局 〒444-0863
岡崎市東明大寺町16-18
0564-22-1661 Fax25-1554
刈谷通信局
0566-21-0077 Fax26-0285
安城通信局
0566-76-3355 Fax76-0900
西尾通信局
0563-56-3135 Fax56-3136
碧南通信局
0566-41-0468 Fax43-1047
豊橋総局
0532-52-7181 Fax54-4655

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

広告のお申し込みは
広告局三河アドセンターへ
岡崎 0564-23-3051(代)
掲載写真を購入希望の方は
最寄りの中日新聞販売店へ

医療法人 秋田病院
HOSPITAL 秋田病院

- 整形外科
- リウマチ科
- 内科
- 胃腸科
- リハビリテーション科

(その他7科目)

感染予防 文化施設も

新型コロナウイルス感染の再拡大への懸念が高まる中、豊田市内の文化施設でも予防策を強化している。市美術館では十六日、抗菌剤の噴霧作業を実施した。豊田西ロータリークラブ(RC)は同日、市文化振興財団に非接触型の顔認証検温システムの機器を寄贈。財団では市民文化会館や市コンサートホール・能楽堂などで活用する。



館内のレストランでスプレーを噴霧する作業員＝豊田市美術館で

豊田市美術館 あす再開へ 除菌入念

定期メンテナンスや展示替えのため六月二十三日から休館中の豊田市美術館で、七月十八日の再開に向けて館内の除菌・抗菌剤の噴霧を実施した。

体温カメラで計測

豊田西RCは豊田市民文化会館で、非接触型の顔認証検温システムの機器「クイックハイジーンターミナル」十台を市文化振興財団に寄贈した。この機器はタブレット型で、カメラで顔を認識し、近づいてきた人の体温を自動で計測する。市民文化会館や各自治区の交流館などに設置し、施設利用者の発熱がないか確認することで新型コロナウイルスの感染予防につなげる。顔のデータと名前をひも付けることも可能で、職員や利用者の入室の管理もできるといふ。

豊田西RCの担当者は「コロナ禍で市民が文化施設を安心して利用できるよう、寄贈を決めた」と話す。同RCの裕伸夫会長から目録を受け取った財団の小島洋一郎理事長は「職員が利用者の検温を行う必要がなくなり、職員と利用者間の感染リスクの軽減にもつながる。大変ありがたい」と感謝した。

は、七月十八日の再開に向けて館内の除菌・抗菌剤の噴霧を実施した。受付カウンターやレストラン、トイレなどに、インフルエンザウイルスやノロウイルスへの効果が示されている抗菌剤「バイオプロテクトDIP」を専用のスプレーで噴霧。施工は、消毒サービスマスターを掛ける豊田市松ヶ枝町の「ホームメックス」が担当した。同社は六月初旬、感染予防を前提にバイオプロテクトDIPを三河地区で初めて導入。布や革、木などあらゆる素材に使用でき、最低でも九十日間効果が続くという。今後一カ月ごとに清浄度の測定も実施する。

山車の引き回しは コロナ影響で中止

拳母祭り、保存会決定

豊田市中心部で毎秋、盛り上がりを見せる「拳母祭り」を企画運営する保存会は十五日、新型コロナウイルス感染防止のため、今秋の山車の引き回しを中止することを決めた。中止は昭和天皇の体調悪化が報じられた一九八八年以来。過去にはスペイン風邪が流行した百年ほど前にも中止したと伝えられているという。

士「密」を避けられないことから、中止を決めた。保存会の川上道之会長は「苦渋の決断だった」とコメント。十月十八日に関係者のみで拳母神社で神事を執り行い、同日午後六時半から十分程度、早期収束と

来年に引き回しができるよう祈る花火を打ち上げる。保存会では「花火は外で見物せず、みなさんの自宅からソーシャルディスタンス

警戒レベル「2」のまま

新型コロナウイルスの新規感染者が十四、十六日に計五人確認された豊田市は十六日、市の独自ガイドラインに基づく警戒レベルを「2」とした従来の判断を

を一人と見なすことを決めた。十四、十五日には同居の家族四人の感染が相次いで確認されたが、新たな方針ではこれを一人と見なす。十六日には四人とは無関係の感染が一人確認されたため、「合計一人」として「レベル2」を継続する。

豊田市の 新型コロナウイルス感染症 対応ガイドライン(抜粋)

警戒レベル	定義	レベルの目安 (直近1週間の 市内新規 感染者数)	市民への 周知
1	県内で感染者発生	0人	新しい生活様式の実践
2	市内で感染者発生	1~3人	感染注意情報発令
3	市内で一定規模の感染者発生	4~8人	感染警戒情報発令
4	市内で感染まん延	9人以上	感染厳重警戒情報発令

十六日午後の新型コロナウイルス感染症対策本部会議で、感染経路が同じ家族

「市民と危機意識を共有し、感染拡大に備える」と狙いを話していた。今回、レベルを引き上げて市民に危機意識を持ってもらう選択肢もあった。保健部の兵藤寿八副部長は十六日、「混乱を生じさせないよう、ガイドラインの運用方法をあらためて定めた」と説明した。(久野賢太郎)



来店者に飲酒運転防止を呼び掛ける署員ら＝豊田市十塚町で



物資支援 次の雨に備
みよし市、長野・木曾町に
みよし市は十六日、豪雨のうたがみなどの災害に見舞われている友好都市の長野県木曾町に、土

きょうの天気

6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
70	70	70	70	70	70	70

名古屋 尾張

ひまわり

9.00 11.00 11.15 11.30

事件

がが増えており、いからと車で「しない」と